

平成 27 年 6 月 5 日

国立大学法人東京大学大学院工学系研究科
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

「第4回 Japan-IAEA原子力エネルギーマネジメントスクール」における 東海村の中学生との教育交流活動について

日本をはじめアジア諸国等の原子力エネルギーに関わる次代を担う若手人材にマネジメントに係る基礎能力を醸成することを目的として、国際原子力機関(IAEA)との共催による「第4回原子力エネルギーマネジメントスクール」を6月1日から、6月17日までの予定で開催しています。(東京大学本郷キャンパスと茨城県東海村において開催。東海村においては6月8日から12日までを予定。 <http://www.jaif.or.jp/en/nem/2015/>)

— 記 —

1. 日 時 平成 27 年 6 月 12 日 (金) 16 時 30 分～17 時 45 分
2. 開催場所 いばらき量子ビーム研究センター 多目的ホール
〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方 162-1
3. 主な参加者 本スクール研修生(海外 13 カ国および国内)
東海村立東海中学校及び東海南中学校の生徒
4. 開催概要 中学生からは自己の関心事等を、海外研修生からは母国のエネルギー事情、文化等を、それぞれ英語にて紹介の上質疑応答を行う。

【背景】

「原子力エネルギーマネジメントスクール」は、世界各国において将来原子力エネルギー計画を策定・管理するリーダーとなる人材の育成を目的として IAEA が主催する研修コースです。本スクールはイタリア・トリエステで 2010 年よりすでに 5 回開催され、アラブ首長国連邦やアメリカでも 2 回ずつ開催されています。日本での開催は 2014 年 6 月の第 3 回に続き、今回が第 4 回目となります。第 3 回から運営は日本主導となり、Japan-IAEAと冠することになりました。

「Japan-IAEA原子力エネルギーマネジメントスクール」は、アジアの原子力発電新規導入国等における若手リーダーの育成を目的としており、我が国としてもIAEAや新規導入国等への国際貢献、国際的な人的ネットワークの構築への貢献等の観点から、原子力人材育成ネットワークの下の実行委員会を中心に、本年も第 4 回を開催する運びとなりました。

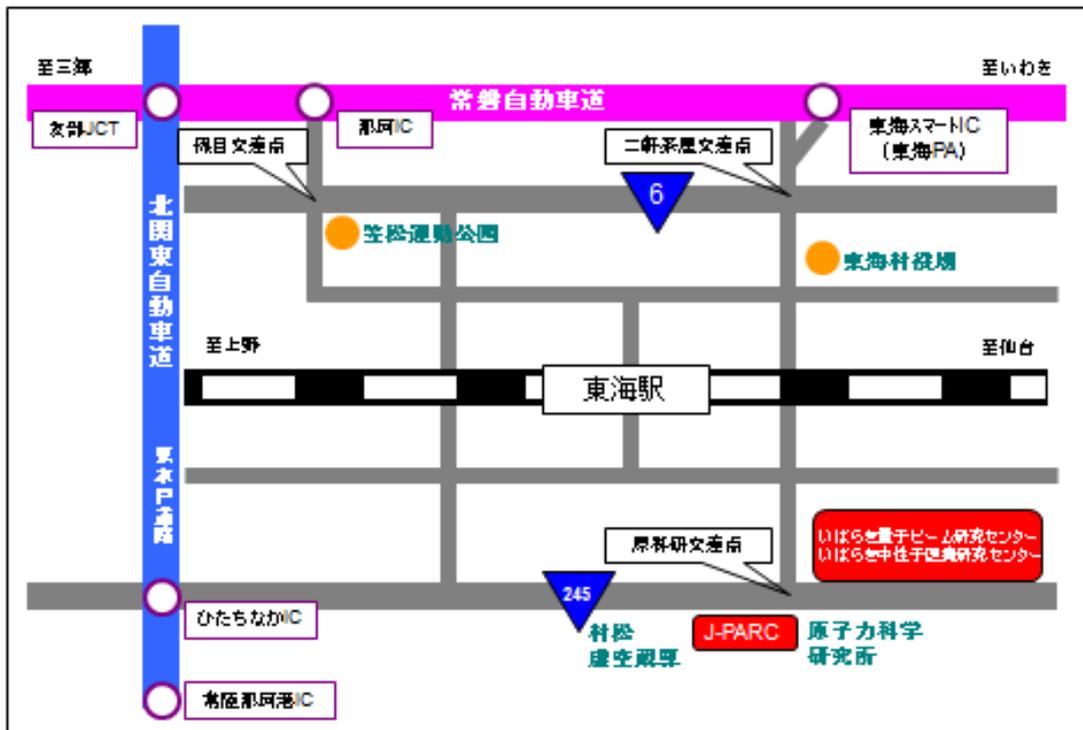
【実施体制】

主 催：東京大学大学院工学系研究科原子力専攻・原子力国際専攻、日本原子力研究開発機構、日本原子力産業協会及び原子力国際協力センター、原子力人材育成ネットワーク*

共 催：IAEA

【東海村の中学生との教育交流活動開催場所はこちら】

いばらき量子ビーム研究センター 多目的ホール



*「原子力人材育成ネットワーク」は、産学官のあらゆる原子力人材育成関係機関の相互協力のもと、我が国全体で一体となった原子力人材育成体制を構築し、原子力人材育成活動・事業等を効率的かつ効果的に推進するために設立され、機関横断的な人材育成事業活動を支援しています。